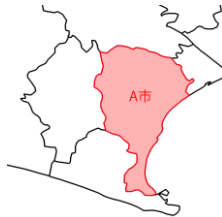
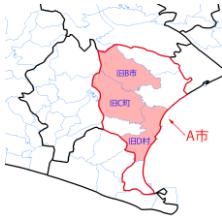




災害事例ID		1961-06-xx_NJM006_Rxxxxx_JP08211-012016-13				範囲精度 *2 D
現在の自治体名*1		茨城県 常総市 (地方公共団体コード: JP08211) 代表点座標: 36.023563, 139.993934				
災害名称		気象庁: 昭和36年梅雨前線豪雨 出典資料: 台風6号				
災害の種類		風水害 (洪水, 台風)				
自然現象	風水害	気象現象: 台風6106号				
発生時期	発生日	1961年6月 (昭和36年6月)				
被害詳細	建物被害	浸水被害	床上浸水	33 棟	床下浸水	267 棟
	農地被害		1,489 ha			
	河川被害		八間堀川, 東仁連川: 7 箇所			
出典資料		★ (2013) : 常総市地域防災計画 改定案, p7.				

*1 : 2013 (平成25) 年1月1日時点

災害事例ID		1961-06-xx_NJM006_Rxxxxx_JP08211-012016-13
風水害	気象現象	台風6106号

*2：範囲精度の解説

範囲精度	事例の地理的な範囲の用例	事例範囲のイメージ
A	事例レコードの地理的範囲と災害統計値の集計エリアとが同一。	
B	事例レコードの地理的範囲(現在のA市)は、災害発生当時の旧市町村エリアよりも大きいため、実際には災害が発生していない地域も含む。	
C	出典資料に事例レコードの地理的範囲に関する記述が無く、正確な範囲が不明。(例:非常に古い災害、河川の流域)	
D	事例レコードおよびその周辺地域(隣接自治体までの範囲)を含む範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。この場合、事例レコード内での被害状況は事実よりも過剰な記述となる。	
E	事例レコードを含む広域(郡、県、山麓レベル)の範囲で、かつ、事例レコードの範囲に関する情報を抽出できない。	<p style="text-align: center;">県・地方単位</p>